

平成 21 年（2009 年） 9 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（1 日目）

平成 21 年 9 月 9 日（水）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	大 浜 美早江 (公 明 党)	1 文化行政について	(1) 子ども達の「本物の舞台芸術体験事業」について、これまでの実施状況と今後の取り組みを伺う
		2 福祉行政について	高齢者虐待について以下の点を伺う (1) 現状と本市の体制について (2) 緊急一時保護の現状と体制について (3) 県女性相談所（緊急一時保護施設）との連携について
		3 市民行政について	各種現況届け時における窓口対応について伺う (1) 現状と課題及び対策について (2) 届出期間内での土日対応や時間延長を検討できないか
		4 住宅行政について	市営住宅退去時における原状回復費用について伺う (1) 費用の負担割合と個人負担額の現状について (2) 個人負担についての未払い状況と対応について (3) 低所得者や生活保護世帯などへの減免措置を検討できないか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 21 年 9 月 9 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	唐 真 弘 安 (自民・無所属 連合)	1 交通行政について	オートバイの公共用駐車場の必要性について マスコミ報道によると、国連事務総長が北極の氷の実状を視察し、すでに北極の氷の 3 分の 1 が地球高温化により溶けて無くなっている真実に加えて、あと 20 年では北極の氷は全て無くなるとして、事務総長は恐ろしいことだと発言していた 地球高温化を念頭におきながら、今から 5 年ないし 6 年以内には、音の出ないオートバイ、電動オートバイの時代に確実に入ると識者は断言しており、本市も行政の立場から省資源、省エネルギー、省スペースなどに配慮した政策実行を期待し、次の質問をする (1) 那覇市内の都市モノレール駅の自転車駐輪場にある、那覇警察署と管理者である道路管理室による立て看板に書かれている注意書きの 2 つ目は「自転車駐輪場には自転車以外は駐車できない」とあり、3 つ目には「自転車駐輪場以外に駐車しているオートバイ等の車両は、駐車違反になる」とある。このような内容の看板は 1 日でも早く取りやめてオートバイも堂々と駐輪できるようにできないものか、答弁を求める (2) 新庁舎建設にはオートバイ専用の駐輪場は、当然、時代の要求として配慮されていると思うが、実際はどうか (3) 当面の問題として、県庁舎と市庁舎の間のコミュニティー道路の自動車用コインパーキングをオートバイの駐輪場にしてはどうか、答弁を求める

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 河川行政について	本市を流れる河川はすべて2級河川であるから、管理は県にあるのであるが、市民の河川でもあるので質問する 甲辰橋と泉崎橋との間は何故かガジュマルやあこうの木が根を下ろす所となっている。 現在のところ、30 株位の樹木がわがもの顔で繁茂しているが、最近、枝を切り取った甲辰橋のガジュマルの根っ子はどうするつもりなのか、枝を一本残している所を見ると、どうも残そうとしているようにも思えるし、本員はかねてから当河川の樹木繁茂については景観の上からも即時撤去を度々訴えてきたが、実状を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 21 年 9 月 9 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 新庁舎建設について 2 環境行政について 3 住宅用太陽光発電補助金制度について 4 教育行政について	新庁舎建設は、環境に配慮した設計計画と聞いている。内容について伺う 地下駐車場に電気自動車専用の充電が出来る駐車場も必要と考えるが、どのように考えているのか伺う モデル事業として、電気自動車を購入してCO2削減のピーアール用として活用したらどうか伺う (1) 住宅用太陽光発電システムについては、国・県・市も補助金制度が実施されるが、その内容について伺う (2) 本市の取組状況と今後の対応について (3) 新エネルギー特措法等の改正に伴い売電価格が変わると聞いているが、どの程度なのか伺う (1) 小学校３・４年生の副読本の活用について (2) 大名小学校の校舎改築について ① 大名生涯学習館が改築に伴い利用できなくなる。地域は利用者も多く、新しい校舎に地域との連携施設として設計の中に盛り込んで設置して欲しいとの声があるが、どのように考えているのか ② 大名小学校が校舎改築に伴い、大名児童クラブが一時的に出る事になるが地域では、是非とも学校内に設置して欲しいとの声があるが、どのように考えているのか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 21 年 9 月 9 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 子どもの貧困について	(1) 子どもの貧困問題が大きな社会問題となっている。子どもの権利条約に明記されている権利が保障されていないと危惧されているが、当局の認識と対応を問う (2) 失業や倒産、非正規、不安定雇用等の子育て世帯で、働く貧困層が増え、深刻になっている。那覇市の現状と対応を問う (3) 子どもたちの健やかな成長のために、生活保護母子加算の復活を国に強く求めるべきである。当局の見解を問う (4) 高校入学から大学卒業にまでかかる費用は子ども 1 人当たり平均 1,045 万円、教育費は年収の 34%にのぼり、特に年収 200 万～400 万円の世帯では 55.6%に達すると言われている。貧困と格差の広がり、高すぎる学費のために学ぶ権利を奪い、子どもの将来が狭められている。誰もが安心して高等教育を受けることができる教育行政が強く求められる 沖縄県の高校授業料減免は何%で、全国何番目か。高校授業料無償化を国に求めるべきではないか。返済義務のない奨学金制度を国に求めるべきではないか。また、那覇市での奨学金制度の拡充を行うべきである。当局の見解を問う
		2 義務教育などの無償化と父母負担について	(1) 憲法 26 条に定める「義務教育の無償化」を具体的に実施し、国の教育政策として実現すべきと考えるが当局の見解を問う (2) 小・中学校の保護者負担、学校納付金の現状について問う。学校徴収金の種類、制服代や P T A 会費など具体的な父母負担の実態と見解を問う 眼鏡代の援助も就学援助に入れるべきである。当局の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 経済的な理由で修学旅行にいけなかった児童はこの5年間でいるのか。卒業アルバムをもらえなかった児童はいるのか。また不登校の生徒は何名で、このうち経済的理由による不登校は何名か。実態と見解を問う (4) 学校給食費の値上げ、誓約書など父母に強制的な手法はやめるべきだ。当局の見解と対応を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 21 年 9 月 9 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	亀 島 賢二郎 (自民・無所属 連合)	1 都市計画行政について 2 交通行政について 3 公園行政について 4 マチグァー活性化について	(1) 那覇市は、自転車通行環境整備のモデル地区（赤嶺、壺川）に国から指定されているが現在の進捗状況を伺う (2) 今後、那覇市としてどのような自転車通行環境整備を進めていくのか伺う (3) 沖縄県における自転車乗車中の死傷者数が最近 10 年間では約 2.1 倍に増加しているが、那覇市の今後の交通安全対策の取り組みについて伺う 9 月 21 日に若狭バスの暫定供用開始が行われるが、ウォーターフロント活性化のため遊歩道の構想があるが、自転車道や駐輪場の整備を考えているか伺う 松山公園整備計画について伺う 現在、平和通りを中心とした通りの、はみ出し行為に行政が中心として改善に取り組んでいるが、現在の状況を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 21 年 9 月 9 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	宮 平 のり子 (社 社 連 合)	1 市長の政治 姿勢について	(1) 総選挙の結果について 自民党による長期政権が崩壊し、民主党が躍進した。県内では全選挙区で自民党が敗北した。とりわけ一区では、翁長市長は自民党候補の選対本部長として総指揮を取ったが敗北を喫した。このような結果について市長はどう考えるか (2) 非核三原則と核密約についての市長の見解を問う
		2 文化・観光 資源について	(1) 御茶屋御殿の復元の意義と復元計画について (2) 福州園について ① 福州園是那覇市の重要な観光資源であるが、白壁の破損、欠損などが目立つ。なぜ放置しているのか。訪れた市民、観光客から苦情が出ている。きちっと整備するべきと思うがどうか ② 年間の入園者数、入園料、維持管理費はどうなっているか (3) 那覇市民会館について 郷土劇場閉館に伴い、代わりの施設としての那覇市民会館の利用についてどう思うか
		3 奥武山野球 場について	(1) ランニングコストと収支バランスについて (2) こどもたちに建設中の球場を見学させることについて

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 安心こども 基金事業につ いて	国は子育て支援対策臨時特例交付金特別対策事業として、保育サービス等の充実、すべての子ども・家庭への支援等として基金を設け、県においては「沖縄県安心子ども基金」を設置したところである。那覇市では、平成 21 年度、平成 22 年度はどのような事業を計画しているか
		5 農連市場地 区再開発事業 について	市民の安全、防災、事故の再発防止の視点から、再開発事業の内容を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 21 年 9 月 9 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	平 良 識 子 (社 社 連 合)	1 おもろまち 一丁目の市有 地売却につい て 2 那覇空港滑 走路増設計画 について	(1) 当該地区の都市計画変更について、平成 18 年 7 月の市長による市庁舎建設見直し表明時点で、検討していたと議会答弁がなされているが、具体的にいつ何の会議で検討されていたのか伺う (2) 着工期限の来年 2 月まで、那覇市地域再生計画の事業であるおもろまち一丁目 1 番、元市役所予定地の再開発事業スケジュールはどうなっているか (3) 市の建築事前協議制度（建築等に伴う公害防止指導要綱）に基づき、市と事業者でいかなる協議が行われているのか。具体的内容を伺う (1) 那覇空港の優先使用权はどこにあるか。また、自衛隊機の発着回数のうち、空自、陸自、海自それぞれの割合は幾らか (2) 1310m 案付近の自然度はどうなっているか。また、関連開発によっていかなる影響、破壊をもたらすのか、市として把握しているか (3) 8 月 21 日の第 4 回那覇空港構想・施設計画検討協議会に提出された「那覇空港滑走路増設案に関する施設計画段階レポート」に関する意見募集の結果について、17 人、37 件の意見書が出されている。その 8 割が「今後検討する事項」とし、「環境アセスメント等を進める中で検討していく」と回答している。現在アセスメントは国際的にはゼロオプションが用意されていることから、本計画はアセスメント段階において自然環境に大きな影響が出てくると評価されたとき、撤回される可能性はあるかどうか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 沖縄特別自治州による自己決定権の拡大について	今年 2009 年は沖縄戦から 65 年、その 65 年前に日本政府によって琉球が併合されて 130 年、島津に侵略されて 400 年になる。そこで伺う (1) 沖縄は国際法上、「先住民族」と位置づけられている。そのことについて市長の見解を伺う (2) 沖縄独自の歴史文化の継承について、特に首里王府があった那覇市として、学校教育の中で歴史、文化、言語教育を実施し沖縄の人材育成を図るべきである。現状について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 21 年 9 月 9 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	比 嘉 瑞 己 (日本共産党)	1 雇用施策について	(1) 那覇市の非正規雇用率は全国と比較してどうなのか。不安定な非正規雇用をなくしていくルールが必要である。当局の見解を問う (2) 「那覇市企業立地促進奨励事業」における、正規・非正規就業者の内訳を問う。那覇市の条例のなかで、誘致企業に対して正規雇用を義務づけるべきである。当局の見解を問う (3) 「なはし就職なんでも相談センター」での地域事業者からの求人受理、及びハローワークとの連携を強化すべきである。当局の見解を問う (4) 「ふるさと雇用再生特別交付金」の活用状況を問う。地域や求職者から要望の高い、介護や子育て分野での事業をすすめるべきと考えるが、当局の見解を問う
		2 支所機能充実について	(1) 本庁及び各支所における住民票などの発行状況を問う。各支所にも自動発行機を設置すべきと考えるが当局の見解を問う (2) 現在本庁舎のみでしか受給できない、高額療養費やこども医療費の払い戻しを、支所でも受け取れるようにすべきである。当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 21 年 9 月 9 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	前 泊 美 紀 (無 所 属)	1 開かれた議 会について	新庁舎での議場の設計計画について
		2 市職員の心 の健康につ いて	(1) 心の健康問題を要因とする休暇、休職者数 および自殺者数の現状と過去 5 年間の推移を 伺う (2) 市職員の心の健康問題への市の対策につ いて
		3 那覇市立病 院の精神科医 療について	精神科リエゾン・コンサルテーションの取り組 み状況と課題について
		4 公民館整備 計画について	社会教育施設（公民館・図書館等）整備計画、 特に、いわゆる「公民館 10 館構想」の見直し状 況について
		5 ガープ川鉄 砲水事故につ いて	市の対応と今後の対策について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、 関係部長

個人質問（１日目） 平成 21 年 9 月 9 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	花 城 正 樹 (民 主 党)	1 薬物問題について	(1) 小中学生を含め、薬物依存の現状を把握しているか (2) 薬物乱用の低年齢化を防ぐための対応策、3年前と比較して、教育課程の中でどういう取り組みがなされているのか (3) 薬物依存者への自立支援、相談支援の整備について伺う
		2 コミュニティスクールについて	(1) 学校評議員制度について現状を把握しているのか (2) コミュニティスクールへの取り組みについて
		3 空手道について	(1) 世界大会による、来場者数、経済効果を問う (2) 発祥地の那覇市として、どのような取り組みをしてきたのか。全国大会の誘致活動などをすべきではないか。見解を伺う (3) 小中学校の教育プログラム導入について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長